

レベル：初級  
領域：「領域共通」

2019 年度  
一般社団法人日本臨床心理士会臨床心理講座

＜認知行動療法入門＞

講座の内容：認知行動療法は医療、教育、産業、司法、福祉など幅広い領域で活用され、その有効性が世界的に最も支持されている心理療法です。エビデンスに基づく効果的な技法（例えばエクスポージャー、ソーシャルスキル・トレーニング、リラクゼーション、認知再構成法など）を適用することも特徴の一つですが、自分がいざセラピストとして、目の前のクライアントに対する介入を考える際に、どの技法を用いたら良いか、悩むことも多いのではないのでしょうか。本講義ではまず初めに臨床現場でよく使われる代表的な技法のいくつかをご紹介します。つぎにクライアントが抱える問題や症状について、どのように見立てて、どの技法を選定し、介入を行うのか、というケースフォーミュレーションの基本手続きや機能分析について、初心者の方にも分かりやすく講義します。さらに、事例についてのワークやディスカッションを通して、体験的に理解を深めていただきたいと思います。

講師：大塚 明子 （ 心療内科病院 楽山 ）

日時：2019年6月2日（日） 10：30～16：30

場所：文京区本郷 2-27-8 ユニゾ本郷二丁目ビル 2階 当会研修室  
<http://www.jsccp.jp/center/access.php>

参加資格：臨床心理士・大学院生・ 定員50名

参加費：社) 日本臨床心理士会会員 5,000円  
臨床心理士(非会員)、 8,000円  
大学院生(臨床心理士資格未取得者に限る) 3,000円

ポイント：2

申し込み方法：社) 日本臨床心理士会WEBページよりお申込みください。

＜受付手順＞ WEB申込で送信してください。  
↓  
受付けた旨をメールで返信します。  
＜手順の説明＞  
↓  
受講料のご入金  
↓  
「受講票」を送信します。